

オーファンドラッグ 2020(上巻)

はじめに

厚生労働省により 1972 年に開始された、症例数が少なく、治療法の確立していない疾患に対する研究事業「特定疾患調査研究事業」は、2014 年に「難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)」が成立後、特定疾患から指定難病へと移行し、2020 年現在では 333 疾患が対象となっております。

これまで『オーファンドラッグ』は、患者数が少なく、採算性の問題から多くの企業が開発・販売に二の足を踏んでいましたが、アンメット・メディカル・ニーズに応えるため、1993 年に薬事法や医薬品副作用被害救済・研究振興基金法が改定され、国による優遇策(助成金の支給と税金の優遇・医薬品医療機器総合機構による指導と助言・優先審査と再審査期間の延長)が採られるようになりました。

近年、糖尿病治療剤市場、抗がん剤市場などの巨大市場は依然として成長を続けていますが、医薬品開発の進歩に伴い市場が成熟しつつあり、これらの市場におけるブロックバスターの開発は容易ではありません。

そのため、競合品が少なく高額な薬価が設定されやすい新たな成長領域の開拓として『オーファンドラッグ(希少疾病用医薬品)』の市場へ参入する企業が増え、さらにはオーファンドラッグに特化した企業の新規設立もみられるようになっております。

こうした状況をふまえ、2019 年にオーファンドラッグの市場分析を目的としたマーケティング資料である「オーファンドラッグ 2019」を発刊し、本年度においても、新たに希少疾病用医薬品に指定された製剤、開発品を含め、改訂版「オーファンドラッグ 2020」を発刊する運びとなりました。

なお、2020 年 12 月に「オーファンドラッグ 2020(下巻)」の発刊を予定しております。上巻と同様の内容で約 50 疾患を対象とする予定となっております。

本資料「オーファンドラッグ 2020(上巻)」では、難病法において指定された、「希少疾患」のうち、上市済製品のある 35 疾病を対象とし各疾病の概要、患者動向、製品情報、市場動向、医薬品全体の売上に対するオーファンドラッグの販売高比率、高額医療費への助成制度、各社販売体制、患者会の動向等についてまとめております。

本資料が国内オーファンドラッグ市場の動向を把握するデータとして皆様のお役に立てますよう、スタッフ一同より願っております。

2020 年 11 月

テスタ マーケティング株式会社
メディカルディビジョンスタッフ一同

☆ がん

- ・ 非小細胞肺癌
- ・ 原発性悪性脳腫瘍
- ・ 甲状腺がん
- ・ 膵がん
- ・ 骨巨細胞腫
- ・ 褐色細胞腫
- ・ 膀胱がん
- ・ 乳がん
- ・ 悪性リンパ腫
- ・ 悪性胸膜中皮腫
- ・ NTRK融合遺伝子陽性の固形がん
- ・ 悪性軟部腫瘍
- ・ 膵神経内分泌腫瘍
- ・ 消化管間質腫瘍
- ・ 局所遺残再発食道がん
- ・ 皮膚がん
- ・ 皮膚リンパ腫
- ・ 婦人科がん
- ・ 骨髄腫

☆ 神経疾患

- ・ 痙攣系疾患
- ・ てんかん系疾患
- ・ ナルコレプシー
- ・ 強直性脊椎炎
- ・ 筋ジストロフィー症
- ・ 悪性症候群

☆ 皮膚・リンパ系疾患

- ・ 全身性強皮症
- ・ 化膿性汗腺炎
- ・ リンパ管腫
- ・ リンパ脈管筋腫症
- ・ 重症多形滲出性紅斑
- ・ 結節性硬化症
- ・ キャッスルマン病

☆ ホルモン系・遺伝性疾患

- ・ ウィルソン病
- ・ 低身長症
- ・ 間脳下垂体機能障害
- ・ 低ホスファターゼ症
- ・ 低ゴナドトロピン性男子性腺機能低下症

☆ 小児疾患

- ・ 動脈管開存症
- ・ 原発性無呼吸
- ・ 先天性トキソプラズマ症
- ・ ライソゾーム病
- ・ セロイドリポフスチン症2型
- ・ 乳児血管腫
- ・ 若年性突発性関節炎
- ・ 未熟児網膜症

☆ 血液疾患

- ・ 血友病
- ・ ヘパリン起因血小板減少症
- ・ 特発性血小板減少性紫斑病

☆ 眼・アレルギー疾患・ワクチン製剤

- ・ 加齢黄斑変性
- ・ 視神経炎
- ・ 春季カタル
- ・ 未熟児網膜症
- ・ 血管新生緑内障
- ・ インフルエンザワクチン(H5N1)

調査概要

調査項目

<総括編>

1. 厚生労働省希少疾病用医薬品・希少疾病用医療機器・希少疾病用再生医療等製品の研究開発促進制度
2. オーフアンドラッグの市場規模推移(2017～2019年)
3. オーフアンドラッグ指定疾病における製品動向(オーファン指定以外も含む)
4. 上市済製品のあるオーファンドラッグ指定疾病の患者数動向
5. オーフアンドラッグ指定疾病に対する医療費助成制度

<領域別市場分析編>

1. 疾病の概要
2. 患者の動向
3. 当該疾病の薬剤
4. オーフアンドラッグ販売動向
5. 当該疾病における動向

調査対象領域

35 領域(目次参照)

調査期間

2020年10月～2020年11月

製品別販売高算出方法

各適応毎に「一日薬価(薬価×一日投与量/規格用量)×年間投与日数×患者数×係数(※)」を算出各剤の、全適応毎の上記式による値を合算し、構成比に基づいて適応毎の実績とした

※適応取得月に応じて年間販売高を調整(例、1月に適応を取得したものを1.0、6月に適応を取得したものを0.58)

▼算出例 (製剤「レボレード」 2017年全販売高101億円)

適応症	一日薬価	年間投与量	患者数	適応取得日	係数	構成比	適応毎の実績
慢性特発性血小板減少性紫斑病	10,006.0	365	17,618	2010年12月	1.00	77.7	79億円
再生不良性貧血	15,009.0	365	8,007	2017年8月	0.42	22.3	22億円

※ 本書における「販売高」は全てメーカー出荷ベースとなっております。

※ 本調査の実績は全て1～12月の年次ベースでの実績となっております。

※ 製薬企業各社のMR数、専門MR数の状況は2020年7月時点での状況です。

※ 市場動向の項目において1物1名称並行販売を行っているブランドについては合算した販売高を掲載しております。(1物2名称についてはブランド毎の販売高を掲載)

目 次

<総括編>

1. 厚生労働省希少疾病用医薬品・希少疾病用医療機器・希少疾病用再生医療等製品の研究開発促進制度 …… (3)
2. オーフアンドラッグの市場規模推移(2017～2019年) …… (5)
3. オーフアンドラッグ指定疾病における製品動向(オーファン指定以外も含む) …… (8)
4. 上市済製品のあるオーファンドラッグ指定疾病の患者数動向 …… (10)
5. オーフアンドラッグ指定疾病に対する医療費助成制度 …… (15)

<領域別市場分析編>

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 炎症性腸疾患 …… (27) | 19. 不整脈系疾病 …… (168) |
| 2. アミロイドーシス …… (40) | 20. 高アンモニア血症 …… (177) |
| 3. アミノ酸代謝異常症 …… (47) | 21. 原発性胆汁性胆管炎 …… (186) |
| 4. 電解質代謝異常 …… (53) | 22. 肝類洞閉塞症候群 …… (192) |
| 5. インスリン受容体異常症 …… (59) | 23. 血管炎症候群 …… (195) |
| 6. 急性ポルフィリン症 …… (62) | 24. 自己炎症性疾患 …… (211) |
| 7. 脂肪萎縮症 …… (66) | 25. 原発性免疫不全症候群 …… (223) |
| 8. ホモ接合体家族性コレステロール血症 …… (70) | 26. 免疫性神経疾患 …… (233) |
| 9. 高フェニルアラニン血症 …… (75) | 27. ベーチェット病 …… (256) |
| 10. 骨髄不全症 …… (79) | 28. 腎臓系疾病 …… (266) |
| 11. HIV-1 感染症 …… (91) | 29. 1型糖尿病に伴う糖尿病性腎症 …… (277) |
| 12. 寄生虫症 …… (107) | 30. 神経変性疾患 …… (281) |
| 13. 亜急性硬化性全脳炎 …… (117) | 31. MELAS 症候群 …… (308) |
| 14. ハンセン病 …… (121) | 32. 筋炎 …… (312) |
| 15. 耐性菌関連疾病 …… (126) | 33. 骨ペーজেット病 …… (319) |
| 16. 肺高血圧症 …… (140) | 34. 移植系疾病 …… (322) |
| 17. 血栓症 …… (152) | 35. 嚢胞性線維症 …… (341) |
| 18. 特発性肺線維症 …… (162) | |

製 品 別 目 次

アイセントレス(H I V-1 感染症)…………… (91)	ギャバロン(神経変性疾患)…………… (281)
アイノフロー(肺高血圧症)…………… (140)	クラリシッド(H I V-1 感染症)…………… (91)
アクテムラ皮下注 162mg(血管炎症候群)…… (195)	クラリス(H I V-1 感染症)…………… (91)
アクトネル錠 17.5mg(骨ページェット病)…… (319)	クリアクター(血栓症)…………… (152)
アサコール(炎症性腸疾患)…………… (27)	クリースビータ(電解質代謝異常)…………… (53)
アザニン(炎症性腸疾患)…………… (27)	ケイセントラ(血栓症)…………… (152)
アデムパス(肺高血圧症)…………… (140)	ケナコルト(炎症性腸疾患)…………… (27)
アナクト(血栓症)…………… (152)	献血ヴェノグロブリン I H(移植系疾病)…………… (322)
アポカイン(神経変性疾患)…………… (281)	献血ヴェノグロブリン I H(筋炎)…………… (312)
アボネックス(免疫性神経疾患)…………… (233)	献血ヴェノグロブリン- I H(免疫性神経疾患)…… (233)
アルギU(高アンモニア血症)…………… (177)	献血グロベニン I(免疫性神経疾患)…………… (233)
アルケラン(移植系疾病)…………… (322)	献血ベニロンー I(血管炎症候群)…………… (195)
アンカロン(不整脈系疾病)…………… (168)	献血ベニロン I(免疫性神経疾患)…………… (233)
イムセラ(免疫性神経疾患)…………… (233)	ゲンボイヤ(H I V-1 感染症)…………… (91)
イムノマックス(原発性免疫不全症候群) … (223)	コートリル(炎症性腸疾患)…………… (27)
イムラン(炎症性腸疾患)…………… (27)	コートン(炎症性腸疾患)…………… (27)
イラリス(自己炎症性疾患)…………… (211)	コパキソン(免疫性神経疾患)…………… (233)
インテレンス(H I V-1 感染症)…………… (91)	コムプレラ(H I V-1 感染症)…………… (91)
ヴォリブリス(肺高血圧症)…………… (140)	コレアジン(神経変性疾患)…………… (281)
ウプトラビ(肺高血圧症)…………… (140)	コンビビル(H I V-1 感染症)…………… (91)
ウルソ(原発性胆汁性胆管炎)…………… (186)	ザイアジェン(H I V-1 感染症)…………… (91)
ウロミテキサン(移植系疾病)…………… (322)	サイスタダン(アミノ酸代謝異常症)…………… (47)
エジュラント(H I V-1 感染症)…………… (91)	サイモグロブリン(移植系疾病)…………… (322)
エスカゾール(寄生虫症)…………… (107)	サイモグロブリン(骨髄不全症)…………… (79)
エピビル(H I V-1 感染症)…………… (91)	サチュロ(耐性菌関連疾病)…………… (126)
エプジコム(H I V-1 感染症)…………… (91)	サムスカ(腎臓系疾病)…………… (266)
エムトリバ(H I V-1 感染症)…………… (91)	サラゾピリン(炎症性腸疾患)…………… (27)
塩酸バンコマイシン散(耐性菌関連疾病) … (126)	サレド(ハンセン病)…………… (121)
塩酸バンコマイシン点滴静注(耐性菌関連疾病) … (126)	サンディミュン(骨髄不全症)…………… (79)
エンスプリング(免疫性神経疾患)…………… (233)	サンディミュン(腎臓系疾病)…………… (266)
エンタイビオ(炎症性腸疾患)…………… (27)	シーエルセントリ(H I V-1 感染症)…………… (91)
エンドキサン(移植系疾病)…………… (322)	ジスロマック 600mg 錠(H I V-1 感染症) … (91)
エンペシド(H I V-1 感染症)…………… (91)	シムツーザ(H I V-1 感染症)…………… (91)
オデフシィ(H I V-1 感染症)…………… (91)	シムレクト(移植系疾病)…………… (322)
オノアクト(不整脈系疾病)…………… (168)	ジャクスビッド®(ホモ接合体家族性コレステロール血症) … (70)
オフエブ(特発性肺線維症)…………… (162)	ジャルカ(H I V-1 感染症)…………… (91)
オルガドロン(炎症性腸疾患)…………… (27)	ジレニア(免疫性神経疾患)…………… (233)
オルケディア(電解質代謝異常)…………… (53)	シンポニー(炎症性腸疾患)…………… (27)
オルドレブ(耐性菌関連疾病)…………… (126)	スタリビルド(H I V-1 感染症)…………… (91)
オンパットロ(アミロイドーシス)…………… (40)	ステラーラ(炎症性腸疾患)…………… (27)
カーバグル(高アンモニア血症)…………… (177)	ストックリン(H I V-1 感染症)…………… (91)
カレトラ(H I V-1 感染症)…………… (91)	ストロメクトール(寄生虫症)…………… (107)

スピランザ(神経変性疾患)……………	(281)	ブスルフェクス(移植系疾病)……………	(322)
スミフェロン(亜急性硬化性全脳炎)……………	(117)	ブフェニール(高アンモニア血症)……………	(177)
スミフェロン(免疫性神経疾患)……………	(233)	プリジスタ(H I V-1 感染症)……………	(91)
セルセプト(移植系疾病)……………	(322)	プルモザイム(嚢胞性線維症)……………	(341)
ゼルヤンツ(炎症性腸疾患)……………	(27)	プレジコビックス(H I V-1 感染症)……………	(91)
セレジスト(神経変性疾患)……………	(281)	プレドニン(炎症性腸疾患)……………	(27)
ゼンタコート(炎症性腸疾患)……………	(27)	プレバイミス(移植系疾病)……………	(322)
ソタコール(不整脈系疾病)……………	(168)	フローラン(肺高血圧症)……………	(140)
ソマゾン(インスリン受容体異常症)……………	(59)	プログラフ(移植系疾病)……………	(322)
ソリリス(骨髄不全症)……………	(79)	プログラフ(炎症性腸疾患)……………	(27)
ソリリス(免疫性神経疾患)……………	(233)	プログラフ(筋炎)……………	(312)
ソル・コーテフ(炎症性腸疾患)……………	(27)	プログラフ(腎臓系疾病)……………	(266)
タイサブリ(免疫性神経疾患)……………	(233)	プログラフ(免疫性神経疾患)……………	(233)
タウリン散(ME L A S 症候群)……………	(308)	プロサイリン(肺高血圧症)……………	(140)
タナトリル(1 型糖尿病に伴う糖尿病性腎症)	(277)	ベタフェロン(免疫性神経疾患)……………	(233)
タリビッド 100mg 錠(ハンセン病)……………	(121)	ベネット錠 17.5mg(骨ページェット病)……………	(319)
チオラ(アミノ酸代謝異常症)……………	(47)	ペンタサ(炎症性腸疾患)……………	(27)
ツルバダ(H I V-1 感染症)……………	(91)	ホスカビル(H I V-1 感染症)……………	(91)
デカドロン(炎症性腸疾患)……………	(27)	ホスリボン(電解質代謝異常)……………	(53)
テクフィデラ(免疫性神経疾患)……………	(233)	メーゼント(免疫性神経疾患)……………	(233)
デシコビ(H I V-1 感染症)……………	(91)	メトレレプチン「シオノギ」(脂肪萎縮症)……………	(66)
テビケイ(H I V-1 感染症)……………	(91)	メファキン(寄生虫症)……………	(107)
デファイテリオ(肝類洞閉塞症候群)……………	(192)	モゾビル(移植系疾病)……………	(322)
デポ・メドロール(炎症性腸疾患)……………	(27)	ユルトミリス(骨髄不全症)……………	(79)
テムセル(移植系疾病)……………	(322)	ラジカット(神経変性疾患)……………	(281)
デュオドーパ(神経変性疾患)……………	(281)	ランプレン(ハンセン病)……………	(121)
デルティバ(耐性菌関連疾病)……………	(126)	リアルダ(炎症性腸疾患)……………	(27)
ドウベイト(H I V-1 感染症)……………	(91)	リツキサン(移植系疾病)……………	(322)
ドキシル(H I V-1 感染症)……………	(91)	リツキサン(腎臓系疾病)……………	(266)
トラクリア(肺高血圧症)……………	(140)	リファジン(ハンセン病)……………	(121)
トリーメク(H I V-1 感染症)……………	(91)	リファンピシン「サンド」(ハンセン病)……………	(121)
ドルナー(肺高血圧症)……………	(140)	リフキシマ(高アンモニア血症)……………	(177)
ヌーカラ(血管炎症候群)……………	(195)	リュープリン(神経変性疾患)……………	(281)
ノービア(H I V-1 感染症)……………	(91)	リルテック(神経変性疾患)……………	(281)
ノーモサング(急性ポルフィリン症)……………	(62)	リンデロン(炎症性腸疾患)……………	(27)
バリキサ(H I V-1 感染症)……………	(91)	レイアタツ(H I V-1 感染症)……………	(91)
バンコマイシン眼軟膏(耐性菌関連疾病)……………	(126)	レクシヴァ(H I V-1 感染症)……………	(91)
ビオプテン(高フェニルアラニン血症)……………	(75)	レクタブル(炎症性腸疾患)……………	(27)
ビクトルビ(H I V-1 感染症)……………	(91)	レグパラ(電解質代謝異常)……………	(53)
ピフェルトロ(H I V-1 感染症)……………	(91)	レダコート(炎症性腸疾患)……………	(27)
ヒュミラ(炎症性腸疾患)……………	(27)	レバチオ(肺高血圧症)……………	(140)
ビラミューン(H I V-1 感染症)……………	(91)	レブコビ(原発性免疫不全症候群)……………	(223)
ビリアード(H I V-1 感染症)……………	(91)	レボレード(骨髄不全症)……………	(79)
ピレスパ(特発性肺線維症)……………	(162)	レミケード(ベーチェット病)……………	(256)
ビンダケル(アミロイドーシス)……………	(40)	レミケード(炎症性腸疾患)……………	(27)
フィラジル(原発性免疫不全症候群)……………	(223)	レミケード(血管炎症候群)……………	(195)

指 定 疾 患 別 目 次

1. 炎症性腸疾患…………… (27)	23. 血管炎症候群…………… (195)
クローン病…………… (27)	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症…………… (195)
潰瘍性大腸炎…………… (27)	高安動脈炎…………… (195)
2. アミロイドーシス…………… (40)	巨細胞動脈炎…………… (195)
遺伝性トランスイルチンアミロイドーシス…………… (40)	川崎病…………… (195)
トランスイルチン型心アミロイドーシス…………… (40)	24. 自己炎症性疾患…………… (211)
3. アミノ酸代謝異常症…………… (47)	クリヒ [®] リン関連周期熱症候群…………… (211)
シスチン尿症…………… (47)	高 IgD 症候群(自己炎症性疾患)…………… (211)
ホモシスチン尿症…………… (47)	家族性地中海熱(自己炎症性疾患)…………… (211)
4. 電解質代謝異常…………… (53)	TNF 受容体関連周期性症候群(TRAPS)…………… (211)
低リン血症…………… (53)	25. 原発性免疫不全症候群…………… (223)
高カルシウム血症…………… (53)	慢性肉芽腫症…………… (223)
5. インスリン受容体異常症…………… (59)	遺伝性血管性浮腫…………… (223)
6. 急性ポルフィリン症…………… (62)	アデノシンデアミナーゼ欠損症…………… (223)
7. 脂肪萎縮症…………… (66)	26. 免疫性神経疾患…………… (233)
8. ホモ接合体家族性コレステロール血症…………… (70)	ギラン・バレー症候群…………… (233)
9. 高フェニルアラニン血症…………… (75)	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎…………… (233)
10. 骨髄不全症…………… (79)	重症筋無力症…………… (233)
再生不良性貧血…………… (79)	多発性硬化症…………… (233)
発作性夜間ヘモグロビン尿症…………… (79)	視神経脊髄炎…………… (233)
11. HIV-1 感染症…………… (91)	HTLV-I 関連脊髄症…………… (233)
12. 寄生虫症…………… (107)	27. ベーチェット病…………… (256)
糞線虫症…………… (107)	腸管型ベーチェット病…………… (256)
包虫症…………… (107)	神経型ベーチェット病…………… (256)
マラリア…………… (107)	血管型ベーチェット病…………… (256)
13. 亜急性硬化性全脳炎…………… (117)	ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎…………… (256)
14. ハンセン病…………… (121)	28. 腎臓系疾病…………… (266)
15. 耐性菌関連疾病…………… (126)	ネフローゼ症候群…………… (266)
ペニシリン耐性肺炎球菌…………… (126)	ループス腎炎…………… (266)
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌…………… (126)	多発性嚢胞腎…………… (266)
メチシリン耐性表皮ブドウ球菌…………… (126)	29. 1 型糖尿病に伴う糖尿病性腎症…………… (277)
多剤耐性肺結核…………… (126)	30. 神経変性疾患…………… (281)
各種耐性感染症…………… (126)	重度の痙性麻痺(脳脊髄疾患に由来)…………… (281)
16. 肺高血圧症…………… (140)	球脊髄性筋萎縮症…………… (281)
肺動脈性肺高血圧症…………… (140)	脊髄小脳変性症…………… (281)
慢性血栓塞栓性肺高血圧症…………… (140)	脊髄性筋萎縮症…………… (281)
新生児遷延性肺高血圧症…………… (140)	筋萎縮性側索硬化症…………… (281)
17. 血栓症…………… (152)	パーキンソン病…………… (281)
深部静脈血栓症…………… (152)	31. MELAS 症候群…………… (308)
肺血栓塞栓症…………… (152)	32. 筋炎…………… (312)
表在性静脈血栓症…………… (152)	多発性筋炎・皮膚筋炎…………… (312)
電撃性紫斑病…………… (152)	多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎…………… (312)
急性肺塞栓症…………… (152)	33. 骨ペーজেット病…………… (319)
18. 特発性肺線維症…………… (162)	34. 移植系疾病…………… (322)
19. 不整脈系疾病…………… (168)	造血幹細胞移植…………… (322)
心室頻拍/心室細動…………… (168)	腎移植…………… (322)
20. 高アンモニア血症…………… (177)	肝移植…………… (322)
リゾソーム性蛋白不耐性による高アンモニア血症…………… (177)	移植片対宿主病…………… (322)
先天性尿素サイクル異常症による高アンモニア血症…………… (177)	35. 嚢胞性線維症…………… (341)
肝臓疾患による高アンモニア血症…………… (177)	
21. 原発性胆汁性胆管炎…………… (186)	
22. 肝類洞閉塞症候群…………… (192)	

指 定 疾 患 別 目 次

亜急性硬化性全脳炎(亜急性硬化性全脳炎)・(117)	脊髄小脳変性症(神経変性疾患)…………… (281)
アデノシンデアミナーゼ欠損症	脊髄性筋萎縮症(神経変性疾患)…………… (281)
(原発性免疫不全症候群)…………… (223)	先天性尿素サイクル異常症による高アンモニア血症(高アンモニア血症)…………… (177)
移植片対宿主病(移植系疾病)(322)	造血幹細胞移植(移植系疾病)…………… (322)
遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシス	多剤耐性肺結核(耐性菌関連疾病)…………… (126)
(アミロイドーシス)…………… (40)	多発性筋炎・皮膚筋炎(筋炎)…………… (312)
遺伝性血管性浮腫(原発性免疫不全症候群)・(223)	多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎(筋炎)…………… (312)
1型糖尿病に伴う糖尿病性腎症	多発性硬化症(免疫性神経疾患)…………… (233)
(1型糖尿病に伴う糖尿病性腎症)…………… (277)	多発性嚢胞腎(腎臓系疾病)…………… (266)
インスリン受容体異常症	腸管型ベーチェット病(ベーチェット病)…………… (256)
(インスリン受容体異常症)…………… (59)	低リン血症(電解質代謝異常)…………… (53)
HIV-1 感染症(HIV-1 感染症)…………… (91)	TNF 受容体関連周期性症候群(TRAPS)
HTLV-I 関連脊髄症(免疫性神経疾患)…………… (233)	(自己炎症性疾患)…………… (211)
潰瘍性大腸炎(炎症性腸疾患)…………… (27)	電撃性紫斑病(血栓症)…………… (152)
各種耐性感染症(耐性菌関連疾病)…………… (126)	トランスサイレチン型心アミロイドーシス
川崎病(血管炎症候群)…………… (195)	(アミロイドーシス)…………… (40)
肝移植(移植系疾病)…………… (322)	特発性肺線維症(特発性肺線維症)…………… (162)
肝臓疾患による高アンモニア血症	ネフローゼ症候群(腎臓系疾病)…………… (266)
(高アンモニア血症)…………… (177)	嚢胞性線維症(嚢胞性線維症)…………… (341)
肝類洞閉塞症候群(肝類洞閉塞症候群)…………… (192)	パーキンソン病(神経変性疾患)…………… (281)
家族性地中海熱(自己炎症性疾患)…………… (211)	肺血栓塞栓症(血栓症)…………… (152)
急性ポルフィリン症(急性ポルフィリン症)…………… (62)	肺動脈性肺高血圧症(肺高血圧症)…………… (140)
急性肺塞栓症(血栓症)…………… (152)	ハンセン病(ハンセン病)…………… (121)
ギラン・バレー症候群(免疫性神経疾患)…………… (233)	ハンチントン病(神経変性疾患)…………… (281)
球脊髄性筋萎縮症(神経変性疾患)…………… (281)	表在性静脈血栓症(血栓症)…………… (152)
巨細胞動脈炎(血管炎症候群)…………… (195)	糞線虫症(寄生虫症)…………… (107)
筋萎縮性側索硬化症(神経変性疾患)…………… (281)	ベーチェット病による難治性網膜ぶどう膜炎
クワシオール関連周期熱症候群(自己炎症性疾患)(211)	(ベーチェット病)…………… (256)
クローン病(炎症性腸疾患)…………… (27)	ペニシリン耐性肺炎球菌(耐性菌関連疾病)…………… (126)
血管型ベーチェット病(ベーチェット病)…………… (256)	包虫症(寄生虫症)…………… (107)
原発性胆汁性胆管炎(原発性胆汁性胆管炎)…………… (186)	発作性夜間ヘモグロビン尿症(骨髄不全症)…………… (79)
高IgD症候群(自己炎症性疾患)…………… (211)	ホモシスチン尿症(アミノ酸代謝異常症)…………… (47)
高カルシウム血症(電解質代謝異常)…………… (53)	ホモ接合体家族性コレステロール血症
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	(ホモ接合体家族性コレステロール血症)…………… (70)
(血管炎症候群)…………… (195)	骨ページェット病(骨ページェット病)…………… (319)
高フェニルアラニン血症	マラリア(寄生虫症)…………… (107)
(高フェニルアラニン血症)…………… (75)	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎
高安動脈炎(血管炎症候群)…………… (195)	(免疫性神経疾患)…………… (233)
再生不良性貧血(骨髄不全症)…………… (79)	慢性血栓塞栓性肺高血圧症(肺高血圧症)…………… (140)
シスチン尿症(アミノ酸代謝異常症)…………… (47)	慢性肉芽腫症(原発性免疫不全症候群)…………… (223)
脂肪萎縮症(脂肪萎縮症)…………… (66)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
視神経脊髄炎(免疫性神経疾患)…………… (233)	(耐性菌関連疾病)…………… (126)
重症筋無力症(免疫性神経疾患)…………… (233)	メチシリン耐性表皮ブドウ球菌
重度の痙性麻痺(脳脊髄疾患に由来)	(耐性菌関連疾病)…………… (126)
(神経変性疾患)…………… (281)	MELAS 症候群(MELAS 症候群)…………… (308)
心室頻拍/心室細動(不整脈系疾病)…………… (168)	リジン尿性蛋白不耐性による高アンモニア血症
新生児遷延性肺高血圧症(肺高血圧症)…………… (140)	(高アンモニア血症)…………… (177)
深部静脈血栓症(血栓症)…………… (152)	ループス腎炎(腎臓系疾病)…………… (266)
神経型ベーチェット病(ベーチェット病)…………… (256)	
腎移植(移植系疾病)…………… (322)	

「オーファンドラッグ2020(上巻)」<CD-R付>

頒価:300,000円(消費税別)

上下巻セット価格:500,000円(消費税別)

発行日:2020年 11月 19日

発行人:金塚 進

発行所:テストマーケティング株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋大伝馬町2-14

パールビル

TEL03-5642-3768

FAX03-5642-3778

日本語・外国語を問わず、いかなる形式でも本書の一部
または全部の複製無断転載をお断り致します。